

西岡安彦教授が 第60回(2023年度)ベルツ賞を受賞しました

(報道概要)

第60回(2023年度)ベルツ賞について、本学の西岡安彦教授(大学院医歯薬学研究部、医学部長)が1等を受賞しました。

ベルツ賞は、日本とドイツ両国の歴史的な医学領域での交流関係を回顧し、またその交流関係を更に深めていく目的で、ベーリンガーインゲルハイム社が1964年に創設した伝統のある医学賞です。今年、記念すべき60周年を迎えます。

贈呈式は本日12月1日、ドイツ大使公邸にて執り行われました。

記

- 受賞者氏名 西岡 安彦 (にしおか やすひこ)
- 所属・役職 大学院医歯薬学研究部 呼吸器・膠原病内科学分野 教授
医学部長
- 論文題名 肺線維症に対する抗線維化薬開発:がんと線維化肺の接点を捉えたトランスレーショナルリサーチ

Title: Development of antifibrotic drugs against pulmonary fibrosis: translational research focusing on the interface between cancer and fibrotic lungs

ベルツ賞は毎年、時宜に応じたテーマで論文を募り、優れた論文に対し授与しています。今年は「間質性肺疾患」をテーマに論文を募りました。

「ベルツ賞」の歴代受賞者には、2018年度ノーベル生理学・医学賞を受賞した京都大学 特別教授 本庶 佑先生(第22回1984年度受賞)をはじめ、生命科学や医学を牽引する研究者が名を連ねています。

賞の詳細は下記日本ベーリンガーインゲルハイム社のプレスリリースにてご覧ください。

URL: <https://www.boehringer-ingenheim.com/jp/press-release/20231201-02>

(令和5年12月1日正午配信)

【お問い合わせ先】

蔵本事務部医学部総務課総務係
Tel:088-633-9116
E-mail:isysoumu1k@tokushima-u.ac.jp